成人映画

no,86＝1973

昭和44年12月18日　第３種郵便物認可　昭和48年３月１日発行通巻86号　毎月１回１日発行

〈性〉を見る側の論理で徹底的に描く沢監督

脱ぎまくる椿ジュンの〈露出症的〉女優哲学

200yen

日ごろのご愛顧を感謝いたします。

今後もよき映画製作の裏方をつとめさせて、いただきたく、よろしくお願いいたします。

ピンク映画、アングラ、8ミリ、プロフェッショナル、アマチュアカメラマンの撮影、特写の貸スタジオ。3LDK近代設備と小道具が揃うライト各種24キロまで使用可能。

映　像　社

東京都中野区東中野5－5
RHSビル4F・404号室

代表　松崎　勝
TEL (362) 3023

●新・魅力探険／千秋かおる

新・魅力探検

千秋かおる

お母さんの方に白系ロシアの血が流れている。横顔のアングルの美しさ、プロポーションはやはりグーである。
高校2年を中退して看護婦学校に入ったがここも1年半でやめ、ピンク女優の世界に入った。デビュー作が「痴漢365」(監督山本晋也)で、まだ3本目。この仕事もやれる限りやりたい―という。初体験は19才。3人くらいの男性は知っている。ＳＥＸも月、2、3回ペースで29才のサラリーマンと、マンゾクーウシウシ。素直な性格の人だ。26年3月4日埼玉県春日部生まれ。21才。身長155、B85、W58、H92。

成人映画

No.86―目次

表紙■千秋かおる

3 ●新・魅力探険／千秋かおる

12 ●今月の話題作①
《性》を見る側の論理で徹底的に描く＝沢賢介監督が「㊙失神トルコ風呂」で見せるプロ意識

16 ●今月の話題作②
本場仕込みのもの凄いポルノ演出＝松竹配給「見果てぬ夢」に張切る小林悟監督

20 ●衝撃の映像＝今月の話題作紹介
暴行　女高生㊙性春のうずき　多淫な痴女　密室　エロチック教室
不倫妻殺意の幻想　真夜中の悶え　ポルノ婦人科　夜まで待てない女

28 ●海外ポルノ情報

30 ●ポルノ対話《性の全告白》
脱ぎまくる椿ジュンの〈露出症〉女優哲学

34 ●ピンク映画みたまま
ポルノ公害　ホステス殺人事件・16才　性と愛の遍歴

40 ●顔＝白川和子＝ポルノ女優とは心中未遂

42 ●シネ基地街・マルチ情報

44 ●日活ポルノ情報

46 ●映画ガイド・編集後記

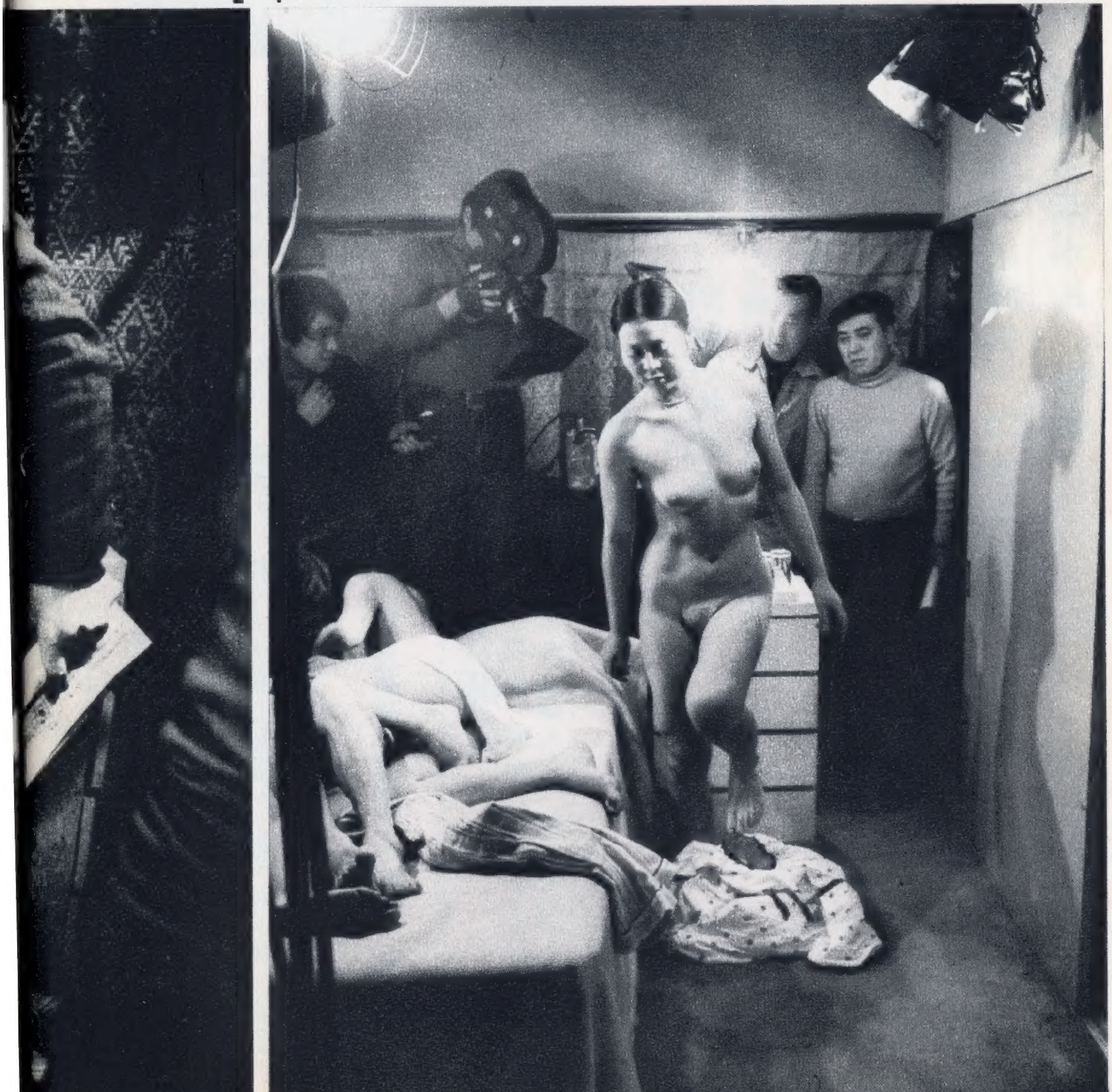
今月の話題作

1

《性》を見る側の論理で徹底的に描く

沢賢介監督が「㊙失神トルコ風呂」で見せるプロ意識──

2 1



コンスタントな製作をつづけている沢賢介監督の今月の作品は「㊙失神トルコ風呂」。製作関東ムービー、配給OP映配。北美マヤ、桜マミ、椿ジュン、島江梨子、千原和歌子、森玲子、東裕里子、藤ひろ子といったバラエティにとんだ女優陣を配し、国分二郎、宮瀬健二、城浩、木南清、堺勝朗と男優陣もにぎやかだ。

前作では旅回りのストリッパーの人生模様を描いた「濡れ濡れ欲情記」を撮り、こんどはトルコ娘が素材だが、トルコ嬢とお客とのセックス処理の悲喜劇が描かれるといった寸法だ。

こうしてみると沢賢介という映画作家の内なるものは、一体なにかーとなると、日本人の風土的環境の中で〝生きて行くことが精一ぱいであり、もっとも人間的である生きざま〟の追及派監督ということになるのではないか。

決してきどらず、大衆の愛憎と性と、男と女の生活感を正攻法でとらえている

1 前貼りつけてハリキル千原和加子

2 熱っぽく演出する沢賢介監督(右)と出演の木南清、椿、桜、千原ら

ところに、みる側に、もっとも親近感を抱かせる数少ない映画監督といえる。

トルコ風呂の裏側をどこまで楽しくみせてくれるかがこの作品のみどころでもあるわけだが、製作費の値上がり、上映時間の延長と、きびしい状況に立たされている中で、ベテラン沢監督は精力的なメガホンぶりであった。

ピンク映画の撮影は、このところ、ほとんど東中野にあるマンション、映像社が使われている。地理的条件がいいのと、部屋も三室あり、ライトも22キロまで使え、近代的なフンイキ。各プロダクションのスタジオ使用の申込みが多くなってきている。

3

3 四人のトルコ娘に責められる木南清
4 千原和加子のトルコ娘
5 島江梨子と藤ひろ子の女同志のあわ踊り

沢組の撮影では、初老の木南清が椿、桜、千原、森の四人のトルコ娘を相手に、一対四のセックスシーンが展開する。

このところ一対二とか複数セックス場面が多く描かれるのは、やはり風変わりな見せ場を用意しないと、商売にならないのか、とにかくややっこしいベッド・シーン場面の撮影で、沢監督は「ハイ、お次はマミ、そして森クンと入れ替って……」と忙しいセックスプレイのバトンタッチ演出に汗だくの表情だった。

4

5

1

ピンク映画のベテラン監督で、一時代を作った小林悟監督が、最近松竹配給作品を演出して健在なところをみせている。
「見果てぬ夢」（仮題）で、内容は買った宝くじの一枚を、隣りの未亡人にわけてやったら、そのくじが一千万円に当選し、なんとかしてその金をチョロマかそうと画策する男と女の話。人間の虚と実、そのかけひきのおもしろさをフランス式コ

今月の話題作 2

本場仕込みのもの凄いポルノ演出

松竹配給作品「見果てぬ夢」に張切る小林悟監督

2

メディタッチで描こうというわけ。金欲と性欲、セックスで未亡人をワナにかけようとするが果たして、結果やいかにという現代風刺喜劇だ。
撮影は東中野のマンションで、未亡人役の中川明子と津村茂のベッドシーンや津村の恋人役の青木みどりとベッド・シーンが延々夜明けの三時まで撮影されたが、あれこれ細かい演技指導する小林監

6

7

1 新人の女優には前貼りなんかつけさせませんよ、ゼッタイーと小林監督。本番前はパンティ着用でリハーサル。2リアルなセックス体位でやらんとサマにならんよと、きびしい目つきでベッド・シーン演出の小林監督 3腰はこのくらい動かして…4ここで秋津クンは彼女をかかえるスタイルで…5 12時の夜中をまわって、なおつづくベッド・シーン撮影 6ウンそこでイッチャウ顔するんだと注文が飛ぶ 7ベッド・シーンOK、ハイお疲れさん。

督はさすがにツボにはまった演出ぶりでファックシーンも、
「アメリカに旅行したとき、あちらで本場のポルノ映画を数本撮って生活したけど、実際に挿入した体位にしないと、リアルなセックス場面にならない。ボクはそうした角度を心得てやっている」
といい、女上位シーンなどにはかなりエキサイトしたベッド・シーンが撮られた。
夜半、夫人の松井康子がクルマを運転してかけつけ、協力していた。

4

5

SCREEN EROTICISM

衝撃の映像

今月の新作紹介

暴行

＝ミリオンフィルム配給

照江（千原和加子）は義父（港雄二）に犯された。その烙印のため婚約者にも見離された彼女は伊豆へゆく。海岸で学生の明彦（津村茂）と出合う。明彦は仲間（北見マヤ・沖さとみ）とのセックスゲームを嫌悪し、新しく生きようとするが、照江を犯してしまう。監督＝南雲孝

「暴行」の沖さとみと（下）千原和加子

現代トイレット物語

密室＝国映配給

トイレとは排泄の場だけではない―そこはたった一人の部屋であり、瞑想にふける場であり、また、セックスの処理場でもある。というわけで$\frac{1}{3}$坪の密室で起るいろいろな出来事を、ドキュメンタリータッチで描いている。出演は北美マヤ、速見かおり、椿ジュン。監督＝佐々木元

「密室」の椿ジュン

不倫妻殺意の幻想

＝葵映画配給

克子（林美樹）は夫の隆夫（椙山拳一郎）と変化のない生活をしていたが、刺激を求め自から幻想の生活を創り、夫以外の男伸也（武藤周作）と恋をする。夫に殺されるという克子の作り話に伸也は隆夫を調べるが、隆夫には淳子（森玲子）という女がいた。それを知った克子は幻想から目ざめてゆく。監督＝西原儀一

「不倫妻殺意の幻想」の森玲子（左）と林美樹（右）

真夜中の悶え

＝ＯＰ映配提供（大東映画作品）

清（久保新二）と武（野上正義）は仲がよかったが、頭のいい清は武を裏切りボーリング場の娘勝子（北美マヤ）と結婚し若社長として気取っていた。が、ある日、社員の中に武がいることがわかり大弱り。武にオレは清ではないとウソをつき未亡人の澄子（真湖道代）を口説くが武も彼女と関係していた。監督＝門前忍

「真夜中の悶え」の北美マヤ

女高生㊙性春のうずき

＝六邦映画配給

スケバンの江梨子（島江梨子）と由加（森由加）は、バーのママ（谷ナオミ）にすげなくされたため頭にきて、ママの妹夕子（城新子）を誘拐し、バーテン（安藤玲士）に犯させる。スリの千恵（森玲子）と幸治（山本昌平）はママに恩があり、リンチされている夕子がママの妹と知り、ママに知らせるが…。監督＝円城寺克也

マと長岡丈二

「女高生㊙性春のうずき」でリンチされる城新子(左)と(右)は森玲子と山本昌平

多淫な痴女

＝OP映配提供（大蔵映画作品）

健（吉田純）はヒロ子（芹河美奈）と光子（北美マヤ）にシロクロ実演をさせて温泉旅館を渡り歩いていた。ケチな健は女たちに思いやりがなく二人に逃げられる。女がいなければ喰っていけない健は白痴の娘カン子（青山リマ）を見つけ芸を仕込んでお座敷ショーに出演させる。監督＝渡辺護

「多淫な痴女」の千原和加子と吉田純(上)(右)はリンチショーの青山リ

「ポルノ婦人科」の沖さとみ(下)は泉ゆり

ポルノ婦人科

＝ミリオンフィルム配給

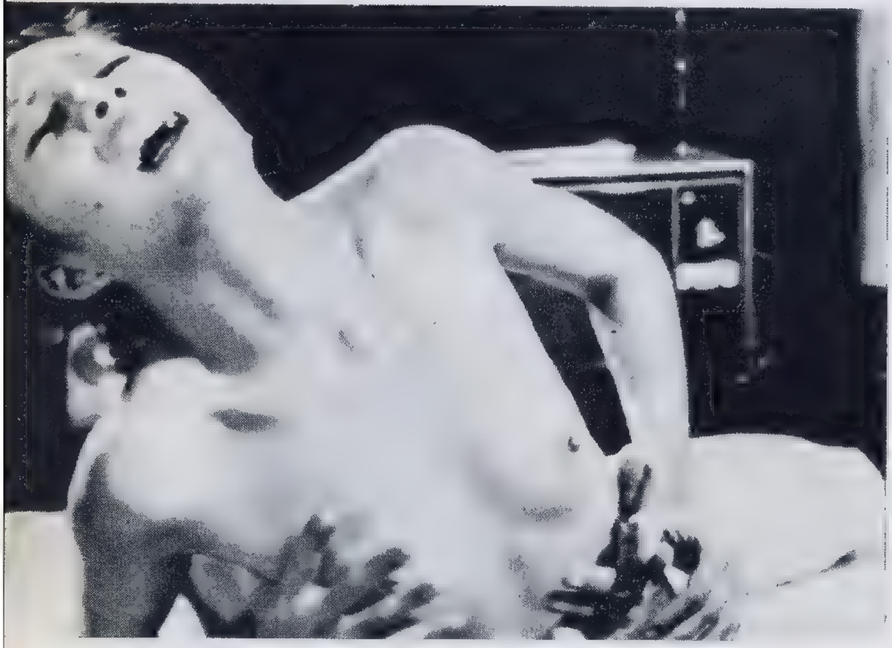
医者の幸造（神原明彦）には芳夫（津村茂）と敬子（泉ゆり）の二人の子供がいる。幸造は婦人科医のくせに堕胎は大きらいで院長とケンカしては退めていた。そんな彼に小料理屋のぎん（真湖道代）は好意を抱いていた。芳夫は女房の久子（沖さとみ）と相談し父とぎんを離す工作を開始するが…。監督＝中村幻児

▲▼「夜まで待てない女」

夜まで待てない女

＝日本シネマ配給

大学生の政雄（国分二郎）は家庭教師のみどり（泉ゆり）を犯す。その日からみどりは去るが恋はつのるばかり。卒業した彼は父のやっているモーテルの若社長となるが支配人（堺勝朗）と菊江（乱孝寿）にまかせっきりで遊び回っている。ある日、みどりと再会したが彼女が腹違いの姉と知り…。監督＝中村幻児



▼「エロチック教室」の速見かおり

エロチック教室

＝ＯＰ映配提供（ワールド映画作品）

ユリ（東裕里子）は女子高の寮の室長だ。エミ（千葉未知）美雪（あべ聖）と同室で、ブルーフィルムを見てエミと美雪はレズっている。三人の行動は舎監先生の和代（泉ゆり）にとってシャクの種だ。外出日に三人の日記を盗みよんだりブルーフィルムに夢中になっている和代の背後に黒い影が…。監督＝小金井次郎

上・下「激しい行為」

海外ポルノ情報

「女子学生㊙レポート」は、ポルノ映画の代表的、伝統作品になってしまったが西ドイツ・ポルノ映画のベテラン陣が作った「ポルノ・テクニカ・処女性獣」は両親が目撃した娘や、息子たちのSEX行動を、彼ら自身の怒りの声によってショッキングに報告されたベストセラーの映画化だ。

両親、先生、娘たちが一室で入り乱れての乱交や、自分の息子のホモを直すため娼婦を雇ったり、膣ケイレンの娘を病院に運んだり、いろいろのエピソードが描かれる。監督F・J・ゴットリーブ。クローバルフイルム配給。

★　★

日本シネマ配給の「激しい行為」(アメリカ映画）はオナニー、乱交パーティーセックス、レズなどあらゆるポルノ場面をエスカレートさせた総集編。ビクター・ピータスが監督、脚本、カメラと三役をつとめている。

右・左「うめき」

上・下「処女性獣」

NCC配給の「うめき」（監督イリヤ・ホン・アヌトロフ）は、カメラマンが四人の美人モデルを自在に操りながら、さまざまな男たちに提供して、金とセックスを手に入れるという物語。一種のオムニバス映画で、女性よりも、不能男とかさまざまな変り種の男どもが、どう彼女たちと、セックスするかがみどころだ。

〈性〉の全告白・椿ジュン

脱ぎまくる椿ジュンの〈露出症〉女優哲学

●椿ジュンの略歴

27年4月6日東京・大島生まれ。46年5月、日映「とろけ妻」でデビュー。20本の作品に出演している。趣味は歌。最近作「㊙失神トルコ風呂」身長157、B80、W55、H80、「太陽」所属。

初体験

女高三年生の半分は経験者

●東京生まれなんだって…

ジュン アンコ椿は恋の花で、大島育ちだから、椿ジュンにしたの。

●でアンコがなんでまた東京に…

ジュン　高校を卒業して姉さんと上京し東映の歌謡学校に入ったわけ。歌手になって、ガッポリ稼いで、いい男性みつけて、なんてユメをふくらませていたのよね。ところがキャバレーのドサ回りばっかりやってたの。歌ってたところを東映の人にスカウトされ、歌より芝居が好きになったわけなの。

●歌を忘れていまは、ポルノの第一線で脱ぎまくってるワケだね。ところで初体験も早そうだね。その受け口のとこがまた好きそうじゃないの。

ジュン　そうなのよ。受け口で下唇が出てるでしょ。みんなモノがいいだろ?なんていうのよね。そういうオトコとはセックスしないことにしてるの。「なんだいいと思ったら全然だめじゃないか」なんていわれたら大ショックだもん。

●で初体験の方だけど?

ジュン　ウン、高校三年のとき、クラスのうち半分は体験派だったね。

性生活

若い男性はSEX上手

●大島の椿は、花開くのも早いんだね。キミの相手は?

ジュン　20才のサラリーマンで、お互い納得して出来たの。彼の部屋で……

●その時、どんな具合だった？

ジュン　痛かったわ。まだ固いツボミの椿だったのね。

●その彼と現在は？

ジュン　卒業したら、彼が追いかけてきたけど、アタシは彼よりも〝女のみち〟は歌のみちと逃げたのよ。

●東京に出てきて何人くらいの男性と体験した？

ジュン　5人くらいかな。あんまりしてないわよ。

●いま恋人いる？

ジュン　いないの。いまは仕事の方が楽しいから、セックスはあと回しね。

●好きそうだから、ガマン出来ないタイプじゃないのか？

ジュン　一週間に一、二回はするわよ。フィーリングの合う人とね。あとくされのないセックスね。いまは23オくらいの自由業の人と交渉あるけど、ケッコウ満足してるわ。

●若いオトコって、早くコトがおわるから燃えないんじゃないのか？

ジュン　そんなことないわよ。いまの若い男って、いろんな女のコと体験してるしさ、慣れてるわね。だから知らない間に果ててたなんてことはないわね。チャンとあたしをエクタシーに導いてくれるわ。

二、三回はイクもン。

テクニック

愛する人にしてあげたい事

●体位もハデなのをやってんじゃない。

ジュン　騎乗位とかバックとかいろんなの試してみたけど、正常位が一番好きだし感ずるわ。ただね。実際のセックスしてても、ふと映画の演技してるんじゃないかなと思ったり、本当に芝居やってるとき、ベット・シーンはこうしてやろうかなーなんてフト考えちゃうのね。その時はシラケちゃって……因果な商売やったもんね……とふと思うわ。

●フェラチオなんかは？

ジュン　一度もないの。一度やってみたいと思ってんの。それほど愛してる人がいないから出来ないのかもね。

●避妊なんかはどうしてるわけ。

ジュン　荻野式で、アブない日を計算してるから、ストレートなの。大丈夫ね。

●キミのセックスほめられたことは？

ジュン　体が細いでしょ。肥れないの。抱きしめたい！なんていう人はいるけど

ベッド・シーン

露出症だからできるのね

●男性のどこにセックスアピールを感じ

「痴態の乱れ」の椿ジュン（ＯＰ映配）

か？

ジュン　肩ね。幅広いところなんかに…

●女のコっていろんなところをみてんだなあ。昔、洋服作ると肩に綿のパットを入れたもんだけど、あれはやはり、女のコを刺激するテクニックかなあ。どんなタイプの男性が好き？

ジュン　五木ひろしさんみたいな大人っぽいムードのある人がいいわ。

●男に惚れたらどんなことになる？

ジュン　仕事をほっぽり出しちゃうわ。いつもその人と一緒にいたいと願望しちゃうのね。それがコワイから惚れないの。

●映画のベッド・シーンをやっていてどう思う？

ジュン　自分をきれいに見せたいと思うし、抵抗はないわ。一種の露出症なのかも知れないわね。

●ベッド・シーンの撮影中に相手の男優がエレクトしたことに出合ったことは？

ジュン　あるある。新人の人に多いけど可哀そうになっちゃう。

●結婚はしたいと思う？

ジュン　30才まではこの仕事をやりたいわ。体の線が崩れない限りやっていたい。

●ピンク映画みたまま

テレビCMを徹底的に叩きのめす

ポルノ公害（東京興映）

〃社会派山本晋也監督が、ポルノ解禁と公害問題に鋭いメスを入れた告発映画〃ということではまったくありません。

フィーリング映画を撮れば右に出るもののなしの監督が、最も感覚的なTVCMを素材に、ストーリーを無視したギャグ映画である。

「これは男性必見の映画ですね。オチンチンのお話なんですねえ、大きなオチンチンの持主（太古八郎）と小さなオチンチンの持主（野上正義）が映画の中ですごい活躍をしますね。そのすごいことこわいですねえ。あなたがこの映画の中の人物だったら、さあ、どうでしょうね。私だったら困りますねえ、それに出てくる女性達（北美マヤ・乱孝寿）の、まあなんて恐いンでしょうね、人ごとじゃありませんね、いやらしいですねえ」

淀川調の解説者（坂本昭）は、出演者の紹介に移り、野上がピンク映画歴十年であり、太古は、元全日本フライ級チャンピオンだったとか、乱孝寿は、有馬記念の競馬を当てたなどの解説がつく。

ストーリーとは関係なしに飛び出してくるコマーシャルのパロディーがこの映画の中心である。

街を歩く女性にマイクを持った男が話かけ「お嬢さん、女性専用のこれお使いですか」と出てくるのが、シャンプーではなく「カッチンクリクリ」といって差し出されるのが、女性オナニー用バイブレーターってな調子。

煙草を持った杉浦直樹風の野上が「あなた煙草する」といったあと、北美マヤの全裸の股の間から手を出し「あなた、オマンコする」とまじめくさってやるおかしさ。

堺勝郎は、実生活ではオカマであると暴露して、別のシーンで警察の扮装でコマーシャルをやらせる。

「国家権力もお推めするイボイボ、サック」とやるあたり、皮肉もここまできては空恐ろしくなってくる。

短少からやっと大きくなった野上正義は、さっそく千秋かおるとお手合わせ

喜劇ゆえに許される濡れ場の強烈さや反社会的主張をふるに出して、観るもののストレス解消をしてくれる。

ただ、単純に笑える映画である。この中で使われるコマーシャルパロディーの十以上を知ってれば、りっぱなCM公害患者でしょうね。

北川康春

奪われるな！
この魅力＝城　新　子

「16才・愛と性の遍歴」スナップ集

「16才・愛と性の遍歴」にみる城新子は、まことに新鮮であった。
ピンク映画の出演女優は、セクシーで、寝てみたいという要素を備えていないと価値がない。
最近、試写室でみた映画の出演女優が、どうひいき目に見ても〝美と性〟のかけらもなく、うしろの座席の人が、「もう少しましな女優を使えんのかねえ」といって席を立ってしまった。同感である。

「女優がいなくてねえ」とボヤく監督は、監督失格であり探して使うのが仕事だ。

渡辺護監督は何本か彼女を起用しているが、プロポーションと、フェイスはいいし、それが大きな資産だからあとは演技に磨きをかけ、そのパーソナリティを生かしてほしい。"奪われるな！"といいたいのは、せっかく育てた彼女を日活などにもってゆかれないように、ピンク映画の製作者、配給、製作スタッノ陣が力を尽し、バックアップしてやるべきなのだ。

でないと、もうピンク映画はなだれ現象に輪をかけてドン底にあえぐだけになるだろう。日活に流出した二条朱実にしろ、宮下順子にしろ、どんな評価を受けているのか、隣りの芝生はきれいに見えるものだ。（村）

上・城新子と津村茂のベッド・シーン

父親の殿山周作に犯される城新子

●ピンク映画みたまま

ホステス殺人事件をモデルの映画化

16才性と愛の遍歴（OP映配）

■大阪で起きた16才のホステス殺人事件を素材にしている。渡辺護監督はさきにも大久保清をモデルにした「日本セックス縦断・東日本篇」を撮り注目されたが、ドキュメンタリータッチで物語を進行させてゆく映像はやはりベテランらしいうまさだ。

■トップシーンからパンティを片方の脚に脱ぎかけていて、あおむけに死んでいる女（城新子）の下半身、そのデルタ地帯があの肉色ではなく、黒い四角い前貼りなのだ。映倫対策なのか、恥毛描写へのゲリラなのか、なんとも異様なカットであり、それが一つの姿勢となると、これは最近の〝恥毛描写〟に対するおそろしき新発見といわざるを得ないし、日活の〝前貼り〟を一枚越えたというべきか、オモシレエ、オモシレエ。

■母親は下町のバーのホステスで、金のためなら寝るし、父親に犯されて、家出するのが娘の城新子。プロポーションといい、若さといい、いまのピンク映画界じゃやトップといえる。

彼女が金のためなら、そして自分の住む〝お城〟を築くために母（大月麗子）と寝たことのある吉田純をパトロンにし、自動車修理屋の椙山拳一郎、おつぎはバーテンの津村茂、社長の冬木喬三とつぎつぎ肉体を売って生きてゆく。ダメな両親が多くて、捨て子が社会問題になっている昨今、幼い少女が、自分の唯一の財産〝性〟でしか生きられない日本の現実、そのナレーションがきいている。チェンマイの女の現実と五十歩百歩の日本の女の裏側でもある。

■サラリーマンの何十倍、何百倍の収入のあるホステス、そこにGNP経済国といわれる歪んだ断面を告発している。

FOXという赤外線フィルムより超高感度フィルムを使い、銀座周辺の夜のホステスやお客を隠し撮りしているが、これがドキュメントな効果をあげている。間断なく出てくるベッド・シーンに迫力と新味があまりないが、池田清二のカメラワークが光る。

眼 次 郎

顔

ポルノ女優とは心中未遂

白川和子

結婚するので、引退すると発表したのが、きよ年の11月ポスト白川だの、テレビ出演だの、"女優は娼婦である"といったり、大学祭で「日活ロマン・ポルノを見て平和な世界を築こうよ」などと単純なことを喋ったり、とにかく日活にとってはまたとないバーゲンセール女優だった。

そして「実録白川和子・裸の履歴書」ときた。なにが実録か！というのはよそう。

白川和子の実録であったのは、ピンク女優であり、ピンクで花さかず、日活で花開いたという実録だけでである。

引退映画を作ったのは、藤純子、一条さゆり、そして彼女が三人目。すべて映画商売のセールス用である。

本人はピンク映画をふくめて二百五十本と豪語しているが、その半分も出ていない。

女優は出演本数で価値が決まるわけじゃない。

エクスタシーNO1女優と評価されるのは、夜ごと日ごと、そればっかりの仕事をやっていりゃあ、サマになる。

演技の中身も、女としての中身もそれほど豊かとはいえない。なんでもこんどはテレビ結婚式でやるという。

見上げた根性というよりも、"引退"をそんなにヒケらかすんじゃない。女優も往生際がよくないとあと味がよくないものだ。

（眼）

SHINE KICHIGAI
シネ基地街

①審査員のほうが終始圧倒されっぱなしの日活ポルノ女優新人テスト風景②ママ稼業も堂に入る新高恵子と③松井康子④ジュリアンで味をしめた東映が今度はポルノの本場からクリスチナ・リンドバーグを呼んで二匹目のドジョウを狙う。

①

日活ロマンポルノ女優誕生の舞台裏

日活ロマンポルノの新人女優の募集にワーッと百二十人が応募、書類審査して四十人にしぼり、最終審査に集まったのが、二十五人。

村上映画本部長、田中真理、小川節子、作家の川上宗薫氏らが審査員となって、上半身ハダカのオッパイの形の審査もあっての結果、第一位にモデルの小見薫さん(二二)。身長163、B83、W51、H84。二位は47年度ミス岡山に選ばれ、東映東京撮影所に二年ほどいたこともある今井伸子さん(二四)。身長162、B88、W63、H91で、一位は百万円とタヒチ旅行、二位もタヒチ旅行のごほうびつき。

集まった七十余名のカメラマンの前で、はじめてオッパイを公衆の面前にさらして、ガタガタふるえ出して、涙をポロポロ、シャクリあげるのや、川上センセイに「セックス体験」の質問をされて、「毎日やってます。エクスタシーも十分知ってます」とケロリと答える二十才の女のコもいた。またピンク女優の北美マヤも応募して、カメラマンにさまざまなポー

ズをサービスしたが、惜しくも落選した。
今井伸子はすぐさま「職業別SEX攻略法」（監督林功）の主役に、次点の和田妙子は、三月二十日クランク・インする「にっぽん歓楽地帯・トルコ三姉妹」（監督小原宏裕）に出演する。

輸入ポルノ女優で勝負する東映商法

東映はさきにフランスのポルノ女優サンドラ・ジュリアンと池玲子を共演させて、話題をまいたが、こんどは、スウェーデンのポルノ女優クリスチナ・リンドバーグ(二三)を呼びよせて、池玲子と共演させたのが「不良姐御伝・猪の鹿お蝶」。監督は鈴木則文。

リンドバーグは日本で公開された「露出」などに出演していて、プロポーション（身長161、B90）のよさと、あどけないマスクで濃厚なベッドシーンを演じて注目された女優だが、東映のポルノ映画の企画はもっぱら外人ポルノ女優の輸入だが、こんどは西ドイツか、アメリカか、とにかくガンバッておくんなさい。

④

③

②

商売繁盛！新高恵子・松井康子の店

●新宿にスナックを経営していた新高恵子が2月10日から、こんどは六本木に新しいスナックバー「多伽」を開店した。「こころのうさ」を一手に引きうけ、モットーは〝こころをこめたサービス〟なそう。一度いってやんなせェ。場所は港区六本木二の二の八六和ビル三階電話(583)7950。

●松井康子も中野駅北口に〝酒場シルビア〟をこのほど開店。営業時間は6時から12時ころまで。電話は(315)0719。女優業のほか主婦業、そしてマダム業とよくやります。マダムはサービス業でしたね。

「恋人たちは濡れた」の中川梨絵

●日活ポルノ情報

日活の「一条さゆり・濡れた欲情」が映画専門誌の選出する72年ベストテンで高く評価され、なかでも「濡れた欲情」の伊佐山ひろ子が「忍ぶ川」の栗原小巻をわずか一票抜いて「女優賞」を、キネ旬で受賞、とにかく72年度の日活の進撃ぶりは物凄かった。

さて三月公開作品をみると、いろいろバラエティに富んでいて、「濡れた―」のベテラン神代辰己、それに藤田敏八監督作品が加わって、一段とはなやかさをそえている。

三月一、二週（7日～）「女高生SEX暴力」（監督白井伸明、出演片桐夕子、山科ゆり）「妻三人肌くらべ」（監督林功）出演二条朱美、原英美）「セックスドキュメント・痴漢」三、四週（14日～23日）「団地妻歓喜の夜」（監督遠藤三郎、出演宮下順子）「さいはての情事」（監督小沢啓一、出演川村直樹、桃圭子）五週（24日～）

「恋人たちは濡れた」（監督神代辰己、出演中川梨絵）「エロスは甘き香り」（監督藤田敏八、出演川村直樹、桃井かおり）「職業別SEX攻略法」（監督林功、原英美）

「SEX暴力」の片桐夕子

▲「女高生・SEX暴力」の片桐夕子▼「裸の履歴書」で引退興行をする白川和子(中央)

OP・恵通系3月の映画ガイド

3/2〜3/8	多淫な痴女（OP映配）	青春哀歌 夜の姿態（ミリオンフィルム）
3/9〜3/15	裸身の未亡人（東京興映）	エロチック教室（OP映配）
3/16〜3/22	悩殺のテクニック（ミリオンフィルム）	㊙失神トルコ風呂（OP映配）
3/23〜3/29	16才 性と愛の遍歴（OP映配）	ポルノ公害（東京興映）

ミニ・ミニ・ニュース

渡辺、山本映画の特集上映 新宿アートビレッジでは3月6日まで渡辺護監督の「尺八弁天」と山本晋也監督の「女湯・女湯・女湯」、7日から21日まで、渡辺護の「夜のひとで」、山本晋也の「男と女の点と線」を上映する。上映時間は1時、3時、5時の三回。入場料は400円。電話(209)7428。

国映、日本シネマ、六邦の3月作品 国映は関孝二監督の「ポルノノーカット百科・わいせつ罪」。日本シネマは、佐々木元で「同棲時代・結婚予備SEX」。六邦映画は松原次郎の「性春のうずき」。

編集後記

「アサヒグラフ」(2/2号)の「連載・流民烈伝」に川島のぶ子がとりあげられた。タイトルが「成人映画」に立てこもる女編集長―で創刊以来八年目を迎えて、いまや日活ロマン・ポルノと洋ピンに追いまくられて、ピンク映画の不振同様、「成人映画」も意気があらない―という6ページにわたるグラビア特集。よいにつけ、悪いにつけ、映画界が書かれるのは宿命だが、それと同様、わが「成人映画」もその材料になったわけだけど、大変あたたかい目で取材し、掲載して下さった記者やマスコミの方に感謝するだけです。

★

そんな矢さき**「報知新聞」**からも取材に来て2/12日付に「ポルノ解禁もうたくさん―ピンク映画雑誌の〝左前〟嘆く女編集長」と題してこちらも半頁使って、かなり同情的な扱い。

同記事で「いずれにしてもハダカは絶対にすたれない。根無し草のような強さがある。波はあっても生き残れる」と私の信念でもあるセリフがのっていた。やはりピンク映画は雑草であり、それに徹するしかないと、いままたカクゴをあらたにするのであります。

「成人映画」に立てこもる女編集長

「アサヒグラフ」より

成人映画

■昭和48年3月1日発行・通巻86号・毎月1回発行■編集兼発行人・川島のぶ子■発行所・有限会社・現代工房＝東京都港区六本木三の四の三四・601号・〒一〇六■電話・東京03(583)1513■定価二〇〇円

写真集

'73ピンク女優アルバム

ベッドシーン
特写ヌード

愛蔵限定版

特価4000円
（送料共）

■新しいピンク女優のポルノ・ベッド・シーンの迫力場面をはじめ、特写ヌードを集めた新しい企画とユニークな特製版。すべて印画紙に焼いた作品集。

■現金書留でお申込み下さい。

東京都港区六本木3－4－34
伊勢吉ビル　601号室・〒106

■現代工房・写真部

「成人映画」昭和四十四年十二月十八日第三種郵便物認可 昭和四十八年三月一日発行毎月一回一日発行 通巻八十六号昭和48年3月1日発行 編集発行人 川島のぶ子 発行所 東京都港区六本木三―四―三四 六〇一号室 電話（五八三）一五一三 現代工房 定価二〇〇円

話題作がいっぱい！

ますますおもしろくなるＯＰ映画!!

３月封切作品

多淫な痴女

監督・渡辺護・青山リマ・北美マヤ・吉田純

エロチック教室

監督・小金井次郎・東裕里子・泉ゆり・速見かおり

㊙失神トルコ風呂

監督・沢賢介・桜マミ・千原和加子・国分二郎

ホステス殺人事件・16才

性と愛の遍歴

監督・渡辺護・城新子・大月麗子・吉田純

ＯＰ映画配給株式会社

本社・東京都中央区銀座５－３－12　〒104　壹番館ビル

ＴＥＬ　(573)5566～８　記録専用　(571)4466

プリント宣材倉庫・台東区上野２－13－16　〒110

ＴＥＬ　(831)0158　上野スター座内